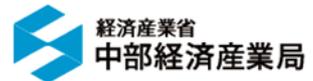


(同時配布先)

中部経済産業記者会、愛知県政記者クラブ、名古屋市政記者クラブ
岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、三重第二県政記者クラブ



令和6年12月18日

GNI インド視察ミッション団を派遣します ～ インド主要3都市で地域企業のビジネス活動をサポート ～

中部経済産業局は、グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ協議会(※)(以下、GNICという。)と連携を図り、中部地域の中堅・中小企業の海外ビジネス創出を促進するため、昨年度から、巨大インド市場に着目したセミナーや企業経営層向け勉強会を実施し、地域企業のインドビジネス活動の具体化を後押ししてきました(別紙①)。

こうした中、インドでのパートナー探しや販路開拓、ビジネス環境調査等への支援ニーズが高まってきたことから、中部地域の意欲ある中堅・中小企業のインドでの現地活動を支援するミッション団を派遣します。また、ベンガルールで開催されるインド工作機械展「IMTEX 2025」にブース出展し、参加企業と共に当地域の魅力を発信し、インドの高い成長力を呼び込むプロモーション活動を行います。

(※) グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ協議会(GNIC) : 名古屋を中心に概ね半径100キロメートルに広がる経済圏であるグレーター・ナゴヤ地域(以下、GN地域という。)の国際経済交流促進に取り組む、国、地方自治体、産業界、大学・研究機関で構成する支援組織。

1. ミッション団の訪問都市・派遣期間

訪問都市 : インド共和国 デリー、ベンガルール、ハイデラバード

派遣期間 : 2025年1月20日(月)～1月29日(水)

2. ミッション団構成メンバー(別紙②)

インドでの事業展開・拡大を目指す中部地域の中堅・中小企業(9社)の経営層及び、企業の現地活動をサポートするGNIC構成機関など支援機関の実務担当者並びに専門家の18企業・機関、総勢約30名。

3. IMTEX 2025におけるブース出展について

IMTEX 2025(※1)の日本パビリオン内にPRブースを設け、参加各社の特徴や強み、インドビジネスへの期待等を紹介することで、各社のネットワーキング活動を支援するとともに、参加企業と共に、GN地域の強みやビジネス環境等の魅力を発信し、インドの高い成長力を呼び込むプロモーション活動を行います。

期間 : 2025年1月23日(木)～1月29日(水)

場所 : ベンガルール国際展示センター(BIEC)

ホール1B 日本パビリオン内 ブースNo.116

4. その他の訪問先

自動車に係る国際展示会への訪問、インド企業の視察、進出日系企業等との懇談、高度人材の輩出や幅広い研究分野で知られるインド工科大学の視察などを通じて、現地でのパートナー探しや販路開拓、ビジネス環境調査等を行います。

- ✓ 展示会「Bharat Mobility Global Expo 2025」（デリー）（※2）
- ✓ インド企業（自動車部品・産業機械部品製造）
- ✓ インド工科大学ハイデラバード校（※3）、T-HUB（※4）（ハイデラバード）
- ✓ 進出日系企業との懇談・交流会（デリー、ベンガルール）
※愛知県（インド愛知デスク（※5））との共催事業

（※1）IMTEX 2025 について

インド工作機械工業会（IMTMA）が主催するインド最大級の工作機械展示会（開催地：ベンガルール）。20カ国以上から1,000を超える出展者が最新の製造技術ソリューションを展示し、10万人以上の来場者を見込む。（主催者 HP: <https://www.imtex.in/>）

（※2）Bharat Mobility Global Expo 2025 について

完成車や自動車部品、自動車関連ソフトウェア等、自動車のサプライチェーン全体をカバーするインド最大級の国際モビリティショー。2025年1月17日（金）から22日（水）の間、デリーや近郊の3会場で開催され、世界中から50万人以上の来場者を見込む。

（主催者 HP: <https://www.bharat-mobility.com/>）

（※3）インド工科大学ハイデラバード校について

インド工科大学は、工学分野でインド最高峰、世界的にも有名な国立の高等教育機関群。このうちハイデラバード校は、2008年に教育省により設置された第二世代校で、インド国内初のAI学科を含む17の学科を有する。JICAの協力の下、ジャパデスクを設置しており、日本企業への情報提供などワンストップサービスを提供。

（IITH ジャパデスク HP: <https://www.iith.ac.in/japandesk/>）

（※4）T-HUB について

インド国内外のスタートアップに対して、メンターシップ、資金調達機会、コワーキングスペース、ネットワーク機会などを提供する世界最大級のインキュベーション施設。2015年の設立以降、2,000を超える国内外のスタートアップを支援。（施設 HP <https://t-hub.co/>）

（※5）インド愛知デスクについて

愛知県がインド商工省ジャパンプラス内に設置する愛知県企業向け相談窓口。インド進出に伴う課題や進出後の事業活動、労務、税務に関する相談に対して専門家からアドバイスを提供。

（愛知県 HP: <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ricchitsusho/aichidesk-india.html>）

《参考資料》

別紙①：インドビジネスに関する企業経営層向け勉強会（インドビジネス情報交換会）

別紙②：GNI インド視察ミッション参加企業・支援機関について

（お問合せ先）

中部経済産業局 国際課長 品田

担当：佐藤

電話：052-951-4091（直通）

